

ふじ 公民館 フォレスタふじ

令和4年

1月号

佐賀市の人口 230,405人
佐賀市の世帯数 102,436世帯
富士校区の人口 3,415人
富士校区の世帯数 1,457世帯
(令和3年11月末日現在)



発行：佐賀市立富士公民館
〒840-0501 佐賀市富士町大字古湯 2624 番地
TEL 0952-58-2882
FAX 0952-58-3589
メールアドレス kfujji@city.saga.lg.jp

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。
旧年中は、富士公民館に多大なるご支援・ご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。本年も、職員一丸となって笑顔いっぱい公民館を目指しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年もコロナ禍の一年となり、各種行事が中止になったり、人と人との出会いが限られたりと寂しい思いをされた方も多かったのではないかと思います。そんな中、大谷翔平選手の大活躍は、日本人にとって『希望の光』だったと感じます。打って、投げて、走って、さらに、あの笑顔と振る舞い、こんなすごい選手が日本から出たんだ！と思うと本当に「うれしい」の一言です。その大谷選手の野球の原点は、社会人野球選手だったお父様の教えだそうです。「下手でもいい。一生懸命元気に声を出す。一生懸命キャッチボールをする。一生懸命走る。」ことを言われたそうですが、少年大谷選手も一生懸命やることを心掛けたそうです。その積み重ねにより、日本での大活躍に続き、メジャーリーグでも大輪の花を咲かせました。さらに今年以降「もっと高いレベルにいける」と話す大谷選手の更なる飛躍が楽しみみです。

さて、今年は、私たち一人ひとり、それぞれが『希望の光』となり、未来に向けて前進できたらと思います。それでは、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



佐賀市立富士公民館 館長 宮地 洋州

富士公民館主催共催事業

学ばん場(報告)

11月30日開催

講師は、県立図書館 前近世資料編さん室長の山口久範さん。「黒田藩御典医を癒した江戸時代の古湯温泉」と題して、当時、一級の教養人、上村米山が水墨画や漢詩で描く江戸時代の古湯温泉を、古地図や古写真も照らし合わせながら、読み解いていただきました。



あらためて、古湯の魅力再発見の90分でした。

みどりを楽しむ教室(報告)

12月14日開催

令和3年度第2回の「みどりを楽しむ教室」は中川先生による「ミニ門松風寄せ植え」でした。何度目かのテーマでしたが、初めて参加する方もおられ、なごやかな中にも真剣な雰囲気でした。先生のアドバイスを受けながら、あれこれ花苗を選んだり、各自で工夫しながら、自分らしい寄せ植えを完成させていきました。完成後は皆さん満足されたようで笑顔にあふれていました。

次回は6月ごろに行う予定です。テーマは未定です。

